

令和7年度 学校経営方針と重点目標

<経営方針1 生徒の資質・能力の育成を通して進路希望を実現させる教育実践の推進>

【重点目標】

- 次の内容を包括した授業実践を推進し、校内研修や公開授業を行うことにより情報の共有を図る。

- ・「主体的に学習に取り組む態度」の育成
- ・ICTを有効に活用した授業の推進
- ・進路希望を意識した授業内容の精選

<経営方針2 特色ある教育活動の推進と全教職員で取り組む持続可能な運営体制の維持>

【重点目標】

- 課題研究、探究活動及び海外連携等について、有効な実践方法を研究し内容の充実・発展を図る。
- 探究（SSH、FV）について全教職員が理解を深め、学校全体で組織的に運営する体制を推進する。
- 卒業生（同窓生）との連携を図り、卒業生がTAとして生徒の指導を継続的に行う体制を推進する。
- 各分掌・学年及び委員会の取組について、縦割り業務を組織横断的な連携体制を推進する。

<経営方針3 主体性を育む生徒指導と困難を抱える生徒への支援体制の充実>

【重点目標】

- 校内での「あいさつ」を励行する。
- 各種学校行事において、「育成を目指す9つの資質・能力」を目標として明記するとともに、生徒の主体性を育成するための具体的な指導を行う。
- 「生徒理解調査」の分析結果を有効に活用し、困難を抱える生徒の早期発見に努めるとともに、生徒の実状に応じて「支援チーム」を編成し、管理職とも連携しながら生徒支援にあたる。

<経営方針4 不祥事のない明るい職場と生徒が安心して学べる学校の維持・発展>

【重点目標】

- 敷地内禁煙の厳守、職員間のパワハラ・セクハラ防止など、不祥事のない明るく同僚性の高い職場づくりに努める。
- 生徒に対する言動に注意し、生徒が安心して学べる本校の現状の維持・発展に努める。
◎注意事項：生徒の人格や尊厳を傷つける言葉を口にしない。不必要な身体的接触は絶対にしない。個人的なメール・LINE等は絶対にしない。個人情報の持ち出しはしない。

<経営方針5 本校独自のルール、業務の平準化及び効率化による働き方の改革>

【重点目標】

- 午後8時完全退勤を厳守する。
- 行事の精選を図る。
- 業務の効率化を図る。

<経営方針6 「AKP25」を中心とした教職員が主体的、積極的に学校運営に寄与する取組の推進>

【重点目標】

- 会議を定期的で開催し、本校の将来構想に関する目標や課題の進捗状況を確認するとともに、必要に応じて積極的に先進校視察を計画し、構想のための情報収集に努める。
- 会議の内容や構想の進捗状況について、常に「見える化」を図り、情報の共有に努める。